



竹の子



校長室だより

(児童数配付)

令和6年2月26日

2月22日、「ありがとうの会」を行いました。

これは、1年生から5年生が卒業していく6年生に対して感謝の気持ちを伝える会です。今年は、二部制で行いました。

第一部は、なかよし班活動ごとに感謝の気持ちを表します。先日の長縄跳び大会の練習などで優しく手を差しのべてくれた6年生だからこそ、一人一人の思いがしっかりと伝わったのではないのでしょうか。

第二部は、6年生保護者の方にも参観していただき全校児童で行いました。6年生への感謝の気持ちを表すとともに、6年生が築き上げてきた新山小学校を引き継ぐ決意を表す会です。

5年生にとっては、全校の中心となって初めて行う行事です。不安なこともあったと思いますが、準備段階からたくさん話し合いと練習を重ね、見事に全校児童をまとめてくれました。その姿を見て、6年生も安心して5年生に任せられると感じたと思います。

ところで、「ありがとう」の反対語を知っていますか。ありがとうは、漢字で書くと「有難う」と書いて、めったにないという意味になります。だから、ありがとうの反対語は「当たり前」になります。

でも私はこう思います。ありがとうという言葉が当たり前のように素直に出てくるのが素晴らしい人間関係を築いていくのだと。

ありがとうの会は、ありがとうの気持ちが、当たり前のようにたくさん詰まっていて、本当に良い会でした。

【各班の心のこもったメッセージボード】

